



# 学校だより

学校評価号

令和8年(2026年)3月17日 発行【すぐーる配信】

WE SHINORO

## 令和7年度学校評価「保護者アンケート」結果について

すぐーるによる保護者アンケートへの御協力、ありがとうございました。回答率85%という結果にも大変感謝しております。今回の保護者アンケートに加え、児童アンケートの結果も踏まえながら、教職員による学校評価会議で次年度の篠路小学校の方向性を話し合いました。

皆様から温かい感謝のお言葉を数多くいただき、教職員一同、大変励みになっております。一方で、いただいたご指摘や改善点につきましても真摯に受け止め、今後より一層、一人ひとりに寄り添った丁寧な指導に努めてまいります。

以下にアンケートの各項目の回答結果と、それに関連する自由記述での御意見への学校の見解をお伝えさせていただきます。

①学校は、保護者・地域との連携を図りながら、効果的に教育活動を進めている。

**肯定的回答 87.9%**

とてもそう思う 15.1% そう思う 72.8% あまり思わない 11.5% 全く思わない 0.6%

次年度の教育活動につきましても、児童の学びを深める「出前授業」や「現地学習」を可能な限り継続していきたいと考えております。しかしながら、昨今の社会情勢により、以下の点において実施が難しくなっている現状がございます。

- バス運賃の高騰および、車両の予約確保が困難になっていること。
- 「西山製麺」の見学など、人気の施設は早期予約が必須であり、予備日の設定や日程変更が極めて難しいこと。

教育効果を維持できるよう工夫してまいります。上記のような制約があることについて、皆様の御理解と御協力をいただければ幸いです。

②学校は、ICT 機器を活用した情報教育の推進に取り組んでいる。

**肯定的回答 92.6%**

とてもそう思う 25.0% そう思う 67.6% あまり思わない 7.1% 全く思わない 0.3%

Chromebook の不適切な利用につきましては、今後も粘り強く指導を継続してまいります。また、システム上で制限可能な箇所については速やかに対応を検討いたします。ICT の活用にあたっては、デジタルに頼りすぎることなく、紙に書く・紙で読むといった従来のアナログ学習とのバランスを十分に考慮して進めていきます。

③学校は、学校の様子や情報を、学校だよりや学年だより、学習参観懇談会、すぐーる、HP等を通して伝えている。

**肯定的回答 94.2%**

とてもそう思う 38.8% そう思う 55.4% あまり思わない 5.4% 全く思わない 0.3%

個人懇談時間の延長を希望する声をいただきましたが、全校的な日程確保の関係上、一律で 15 分以上の枠を設けることは現状難しい状況でございます。なお、懇談期間に限らず、お子様の学校生活についてご相談がある場合はいつでも承っております。どうぞ遠慮なく学校までご連絡ください。

ホームページの写真掲載についてこれまで可能な限りの頻度で更新に努めてまいりましたが、昨今の状況等により、学校現場での写真撮影や取り扱いには慎重な配慮が求められております。教育活動の透明性を保ちつつ、児童の安全を第一に考えた運用に御理解をいただけますと幸いです。

また、緊急時の情報発信についてヒグマの出没や大雪による休校判断など、安全に関わる情報につきましては、次年度も引き続き「迅速な発信」に努めてまいります。

④学校は、道徳や学級指導、下校指導、避難訓練等を通して、子どもの命の安全や他者の尊重、安全に対する意識を高め、いじめや事故等の未然防止に努めている。

**肯定的回答 88.2%**

とてもそう思う 18.3% そう思う 69.9% あまり思わない 10.6% 全く思わない 1.3%

いじめ防止の取組としましては、「いじめ防止対策委員会」を毎月1回の定例開催及び臨時開催のほか、毎週の職員の打ち合わせにて児童の様子をきめ細かく情報共有しております。担任一人に抱え込ませず、組織として「今何が起きているか」「どう改善すべきか」を常に協議し、迅速な対応を徹底してまいります。また、言葉遣いの乱れ等については、学校での指導はもちろん、御家庭や地域とも緊密に連携しながら、子どもたちに寄り添い粘り強く指導を継続してまいります。

⑤学校では、学校行事が適切に行われている。

**肯定的回答 83.0%**

とてもそう思う 17.0% そう思う 66.0% あまり思わない 13.5% 全く思わない 3.5%

「しろっこ学びの発表会」につきましては、保護者の皆様から「子どもたちの主体性が発揮された素晴らしい発表だった」との温かい励ましを多数いただきました。いただいたお言葉を糧に、次年度も子どもたちと共に学びを深めてまいります。

また、「しろっこスポーツの日」および「しろっこ遠足」に関しまして、皆様からのご意見を基に次年度の方向性を以下のように検討しております。

#### 1. しろっこスポーツの日について

- 団体種目の見直し：団体種目は、低・中・高学年の各ブロックにおいて、隔年で内容を入れ替えるなど変化をもたせます。子どもたちの主体性を尊重しつつ、競い合い、協力して目的を達成できる種目を検討してまいります。
- 掲示板の周知と活用：現在、体育館前に各学年の50m走やボール投げ等の記録（上位3位まで）を掲示しております。記録更新に挑戦したり、目標とする相手に追いつこうとしたりする、前向きな意欲を育む取組についても、ぜひ知っていただければ幸いです。

#### 2. しろっこ遠足について

- 目的地の多様化：例年実施している「百合が原公園」に固定せず、低・中・高学年の各ブロックごとに、異なる3つの公園を行き先とすることを検討しています。

⑥お子様は、学校での学習をよく理解することができている。

**肯定的回答 78.9%**

とてもそう思う 13.8% そう思う 65.1% あまり思わない 19.9% 全く思わない 1.3%

学力の向上については、篠路小の課題と捉えています。子どもたちが「勉強がすき」と思えるように、また、主体的に学びを進め、確かな学力が身に付いていけるような学び方について、教職員で研修を積み重ねながら、好事例を共有しながら、次年度の教育活動を進めていきます。

⑦お子様は、家庭で学習をする習慣が身に付いている。

**肯定的回答 59.3%**

とてもそう思う 15.4% そう思う 43.9% あまり思わない 35.3% 全く思わない 5.4%

Chromebook での宿題についての御意見が多くありました。次年度は金曜日の宿題を Chromebook と決めることはせず、児童に使うか使わないかの選択ができるようにしていきます。『～をやりなさい』ということで、子どもの『やりたい!』を制限しているのかもしれないので、主体性を伸ばせるような宿題や家庭学習の在り方を検討していきます。

⑧お子様は、相手を思いやる気持ちをもって行動することができている。

**肯定的回答 93.6%**

とてもそう思う 19.9% そう思う 73.7% あまり思わない 6.4% 全く思わない 0.0%

教職員や御家庭の皆様が子どもたちのよきお手本となるように意識して接する姿を見せていきたいと考えています。また子どもたちのよさを承認しあう「いいねレター」の取組も、子どもたち同士だけではなく、教職員も積極的にレターを子どもたちに送っていくよう心掛けていきます。

⑨お子様は、読書の習慣が身に付いている。

**肯定的回答 37.2%**

とてもそう思う 10.6% そう思う 26.6% あまり思わない 41.7% 全く思わない 21.2%

児童アンケートとの乖離が一番あった項目でした。子どもたちは学校では読書に親しむことができているようですが、家庭ではもっと魅力を感じることに時間をつかっているようです。学校では、毎日の朝読書の他、授業の中で図書室を効果的に活用できるよう、単元の計画をしていきます。

⑩お子様は、自分から挨拶をしたり、礼儀正しい言葉遣いをしたりすることができている。

**肯定的回答 64.7%**

とてもそう思う 14.1% そう思う 50.6% あまり思わない 34.9% 全く思わない 0.3%

毎朝教職員が玄関に立ち、児童を挨拶と笑顔で迎えています。その日の調子や機嫌がそのときによく分かります。残念ながら全ての児童が元気に挨拶を返してくれているわけではありません。ですが、次年度も挨拶の大切さや、明るくコミュニケーションをとることの大切さが分かるように、声掛けを続けていきたいと思えます。(自分からじゃんけんや、朝の出来事を話しにくる児童もたくさんいます。)

⑪お子様は、自己肯定感が高いと思う。

**肯定的回答 67.3%**

とてもそう思う 13.8% そう思う 53.5% あまり思わない 29.5% 全く思わない 3.2%

「やってみよう！しろ！」を合言葉に、児童の「～したい」の気持ちに寄り添い、「自分が大切にされている」と感じることができるよう丁寧な関わりを教職員一同で意識していきます。また、「いいねレター」を効果的に活用したり、相互承認の感度を高めることができる場の創出をしたりすることを大切にしていきます。

⑫お子様は、学校や家庭において、積極的に体を動かしたり、体力を高めようとしていたりしている。

**肯定的回答 69.9%**

とてもそう思う 25.0% そう思う 44.9% あまり思わない 26.0% 全く思わない 4.2%

担任、担任外からの声掛けによる外遊び・体育館遊びの奨励や、ノーメディアデーの設定、跳び箱・マット週間の設定など、児童が運動に親しむことができる手だてを次年度も行っていきます。

この他に、PTA 活動に関する御意見もありましたのでお伝えします。

○ハッピーフェスティバルの後に、上篠路公園にたくさんのお菓子のごみが落ちていた。

→ハッピーフェスティバルで購入したお菓子は家で食べるよう子どもたちには伝えていましたが、今後はさらに周知徹底をしていきたいと思えます。

OPTA の仕事を縮小するか、休日の活動にさせていただけるとありがたいです。

OPTA の活動をボランティアにしてはどうでしょうか。

→次年度の PTA 活動については、現在大きな変革に向けて検討・調整中です。時代に合わせて変わることは大事ですが、「子どもたちのためにどのような形で、何ができるか」を忘れずに進めていきたいと思えます。次年度も子どもたちの笑顔と安全のために、できる範囲で御協力をお願いしたいです。

すべての御意見に答えることはできませんが、すべての御意見に目を通し、すべての御意見について教職員全員で検討し、次年度の教育活動を考える際の大事なピースとなりました。本当にたくさんの御意見ありがとうございました。